

東京都立六本木高等学校令和2年度 教科:地理歴史 科目:世界史A 年間授業計画

教科:地理歴史科 科目:世界史A 単位数:2単位

対象学年組:第1学年~

使用教科書:新版世界史A 新訂版

使用教材:授業者プリント ICT教材

	指導内容	科目「世界史A」の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
4月				
5月	オリエンテーション 世界史へのいざない	・1年間の学習内容を説明し、大まかな授業の流れを示す。生徒の世界史に関する学習状況等を把握するための簡単なアンケート・レディネステスト等を行い、今後の授業展開の参考とする。	出席状況及び授業態度ノート・プリント等の提出物	2
	ヨーロッパ・アメリカの諸革命と世界の変動 産業革命	・産業革命イギリスで起こった産業革命について、どのような経緯で産業革命が起こったのか、その結果イギリスがどのように発展していったのかを理解させる。	出席状況及び授業態度ノート・プリント等の提出物	2
6月	ヨーロッパ・アメリカの諸革命と世界の変動 アメリカ独立革命・フランス革命①	・アメリカ独立革命・フランス革命アメリカとフランスで起こった2つの革命について、アメリカの建国の経緯と独立宣言、フランス革命と人権宣言が現在にどのような影響を与えたのかを理解させる。	出席状況及び授業態度ノート・プリント等の提出物	2
	ヨーロッパ・アメリカの諸革命と世界の変動 アメリカ独立革命・フランス革命②	・アメリカ独立革命・フランス革命アメリカとフランスで起こった2つの革命について、アメリカの建国の経緯と独立宣言、フランス革命と人権宣言が現在にどのような影響を与えたのかを理解させる。	出席状況及び授業態度ノート・プリント等の提出物	2
	ヨーロッパ・アメリカの諸革命と世界の変動 ナポレオンとウィーン体制①	・ナポレオンとウィーン体制ナポレオンの登場によるフランスの政治体制の変遷と、彼のヨーロッパ遠征が周辺諸国及ぼした影響を理解させ、ウィーン体制成立までの過程を考察させる。	出席状況及び授業態度ノート・プリント等の提出物	2
	ヨーロッパ・アメリカの諸革命と世界の変動 ナポレオンとウィーン体制②	・ナポレオンとウィーン体制ナポレオンの登場によるフランスの政治体制の変遷と、彼のヨーロッパ遠征が周辺諸国及ぼした影響を理解させ、ウィーン体制成立までの過程を考察させる。	出席状況及び授業態度ノート・プリント等の提出物 グループワークへの取り組み・発表	2
		(前期中間考査)	考査	2
7月	ヨーロッパ・アメリカの諸革命と世界の変動	・19世紀後半のヨーロッパ① 19世紀後半のヨーロッパの国々について、イギリス・フランス・イタリア・ドイツ・ロシアの歴史を題材に、国家としてどのようにまとまっていたのかを理解させる。	出席状況及び授業態度ノート・プリント等の提出物	2
	ヨーロッパ・アメリカの諸革命と世界の変動	・19世紀後半のヨーロッパ② 19世紀後半のヨーロッパの国々について、イギリス・フランス・イタリア・ドイツ・ロシアの歴史を題材に、国家としてどのようにまとまっていたのかを理解させる。	出席状況及び授業態度ノート・プリント等の提出物	2
	ヨーロッパ・アメリカの諸革命と世界の変動 19世紀のアメリカ合衆国	・19世紀のなかごろに、アメリカ合衆国が国土を拡大し太平洋に至る大陸国家になっていく過程を把握させ、その中で南北の対立が激しくなり南北戦争に発展したことを理解させる。奴隷解放宣言やジム・クロウ制度などを題材に人権問題について考察させる。	出席状況及び授業態度ノート・プリント等の提出物 グループワークへの取り組み・発表	2
	ヨーロッパ・アメリカの諸革命と世界の変動 アジアの変動①	・19世紀のアジア諸地域について取り扱う。オスマン帝国の改革や、アラビア半島、エジプトの変容について理解させる。スエズ運河などを題材に、ヨーロッパ列強との関連性について考察させる。	出席状況及び授業態度ノート・プリント等の提出物	2
8月	ヨーロッパ・アメリカの諸革命と世界の変動 アジアの変動②	・19世紀のアジア諸地域について取り扱う。インドや東南アジアの変革を、ヨーロッパ列強の進出と関連付けながら理解させる。	出席状況及び授業態度ノート・プリント等の提出物	2
9月	ヨーロッパ・アメリカの諸革命と世界の変動 アジアの変動③	・アヘン戦争をきっかけとした、洋務運動などを代表とする清の改革と、日本の開国をきっかけとした、明治維新につながる一連の改革とを、比較しながら理解させる。	出席状況及び授業態度ノート・プリント等の提出物 グループワークへの取り組み・発表	2
		(前期期末考査)	考査	2
	現代世界のあゆみ 帝国主義	・帝国主義とはどのような動きであるかを理解させ、その背景について考察させる。また、帝国主義が活発になった結果、アフリカやアジアがどのように分割されていったかその経緯を理解させる。	出席状況及び授業態度ノート・プリント等の提出物	2
10月	現代世界のあゆみ ヨーロッパ国際関係の緊張	・ビスマルク体制とその崩壊について理解させる。なぜバルカン半島が「ヨーロッパの火薬庫」と飛ばれるようになったか、その要因について、東方問題、建艦競争、バルカン戦争を題材に、多角的多面的に理解させる。	出席状況及び授業態度ノート・プリント等の提出物 グループワークへの取り組み・発表	2
	現代世界のあゆみ 第一次世界大戦	・サラエボ事件をきっかけに、第一次世界大戦が勃発したことを理解させる。第一次世界大戦が史上初の総力戦に発展したことについて、諸資料を用いて多角的多面的に理解させる。	出席状況及び授業態度ノート・プリント等の提出物 グループワークへの取り組み・発表	2
	現代世界のあゆみ ロシア革命	・社会主義革命について、その思想的な背景について基礎・基本的な部分をおさえさると共に、レーニンの唱えた主義主張について理解させる。ロシアが世界初の社会主義国家になったことについて、周辺国家(資本主義列強)が干渉戦争を行ったことの原因について考察させる。	出席状況及び授業態度ノート・プリント等の提出物 グループワークへの取り組み・発表	2

	指導内容	科目「世界史A」の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
11月	現代世界のあゆみ ヴェルサイユ体制と国際連盟	・パリ講和会議が行われ、その結果ヴェルサイユ体制が完成した経緯について理解させる。ウィルソンの主張に対して、会議に参加した国がどのような考えを持ったかということについて諸資料をもとに考察させる。	出席状況及び授業態度ノート・プリント等の提出物 グループワークへの取り組み・発表	2
	現代世界のあゆみ 戦間期の欧米と日本	・戦間期のヨーロッパにおいて、賠償金の支払いをめぐるリール占領が行われたことや、ドイツの経済が著しく混乱したこと、アメリカ合衆国の借款によりヨーロッパの戦後復興が進んだことを理解させる。また日本が国際的な立場を向上させていったことを理解させる。	出席状況及び授業態度ノート・プリント等の提出物	2
12月		(後期中間考査)	考査	2
	現代世界のあゆみ 世界恐慌とニューディール	・世界恐慌のメカニズムについて理解させ、諸資料をもとに各国の状況を把握させる。恐慌から脱するために、アメリカ合衆国でニューディールが行われたこと、また各ブロック経済圏が形成され、このことがヴェルサイユ体制を揺るがすことになったことを、知識を活用させつつ理解させる。	出席状況及び授業態度ノート・プリント等の提出物	2
	現代世界のあゆみ ファシズムの台頭	・恐慌を背景にファシズム政権が台頭したことを理解させる。また、ドイツ・イタリア・日本がそれぞれどのような行動を起こしたかを諸資料をもとに理解させ、なぜ国際社会がこれらの行動を阻止できなかったのかを考察させる。	出席状況及び授業態度ノート・プリント等の提出物 グループワークへの取り組み・発表	2
1月	現代世界のあゆみ 第二次世界大戦	・第二次世界大戦中に起きた出来事について取り扱う。各地の戦局と共に、大規模なホロコーストが行われたことを理解させる。大戦末期の国際社会の動きについて、ソ連の対日参戦などを中心に理解させ、大戦中からすでに冷戦の萌芽があったことを把握させる。	出席状況及び授業態度ノート・プリント等の提出物	2
	第二次世界大戦後の世界 国際連合と冷戦	・第二次世界大戦後に形成された国際秩序について取り扱う。国際連合について、発展解消した国際連盟との違いについて比較させ、その役割の違いについて考察させる。また米ソを中心とした冷戦構造について理解させる。	出席状況及び授業態度ノート・プリント等の提出物 グループワークへの取り組み・発表	2
	第二次世界大戦後の世界 ヨーロッパとアジアの冷戦	・冷戦下にヨーロッパでドイツが東西に分割されたこと、NATOとワルシャワ条約機構が結成され、またアジアでも様々な軍事機構が結成されたことを取り扱い、地図を用いて1950年代の地域的集団安全保障体制を俯瞰的に理解させる。	出席状況及び授業態度ノート・プリント等の提出物	2
2月	第二次世界大戦後の世界 アジア諸国の独立・多極化する世界	・朝鮮戦争やベトナム戦争などを取り扱う。これらの戦争が、冷戦下の代理戦争の性格を持っていたことを理解させる。またアジアやアフリカなどの第三勢力が結集し、独立などを果たしていくことを理解させる。	出席状況及び授業態度ノート・プリント等の提出物	2
	第二次世界大戦後の世界 冷戦の終結	・1950年代の平和共存外交や、60年代のベルリンの壁やキューバ危機など、冷戦体制の変容について把握させる。またEUの発足に至るまでの、ヨーロッパ統合の道のりについて理解させる。80年代に社会主義体制に崩壊し、冷戦が終結したことを理解させる。	出席状況及び授業態度ノート・プリント等の提出物	2
		(後期期末考査)	考査	2
3月	第二次世界大戦後の世界 1年間のまとめ	・これまでの学習のまとめとして、直近の国際的な出来事・問題などを取り上げ、その歴史的背景がどのようなものであるかを考察させる。	出席状況及び授業態度ノート・プリント等の提出物 グループワークへの取り組み・発表	2